

# 第4回 R6 年度学校運営協議会

日付 2024/09/09(月)

時刻 18:00~19:55

場所 出雲小学校 出雲ルーム

## 【出席者】

出雲小学校

関校長・小林副校長・三浦先生・新井先生・台座先生・田井

委員長

秋山町会長（萩中）

鈴木（本羽田）

副委員長

●東雪谷

清水

●本羽田

長島 欠席：武井 岡

●羽田特別出張所

清水

●萩中

福井

●南六郷

安田 渡辺

欠席：椎野（中学校）

●南六郷児童館

佐藤

●六郷特別出張所

大川

途中～：久保

●スクールサポート

途中～：石原

## 【本日のまとめ】

### ●課題（次第の黄線箇所から抜粋）

- 児童発案の海苔を使用した商品開発に協力をしていただける企業やお店が見つからないこと
- 70周年記念行事に向けた、教室の確保等の環境が整っていないこと。
- 70周年記念行事の祝賀会の日程が確定していないこと。
- 70周年記念行事の来賓者が確定していないこと。
- 自己評価報告書の指標が難しいこと。
- PTAメンバーの確保が難しいこと。

### ●To Do(出雲小学校側)まとめ（次第の黄線箇所から抜粋）

- 自己評価 報告書の拡大版を印刷して配布する。
- 学校評価に係る学校関係者による評価シートのジャンル分けを行う。
- 商品開発に協力いただける企業へのアプローチをするため、児童が考案したレシピをCSメンバーに共有する。
- 記録的な猛暑が続いており、体調不良者が出るため、今後は夏祭りは春または秋の実施を検討する。
- 活動実施後、CSメンバーへのごまめな報告を行う。
- 令和7年1月頃、秋山会長のお知り合いである大工職人の方々とのイベントを検討する。
- PTAからビブス配布予定しているため、要望する数量アンケートを実施。

### ●予定（次第の青線箇所から抜粋）

令和6年9月24日(火)：校内研究授業（ゴクミノカフェ・いろいろなリズムを感じ取ろう）

令和6年10/5(土) 8:30~12:00：運動会参観 ※雨天の場合は10/6(日)へ順延

令和6年10/11(金) 4～5校時：指導課訪問 全学級授業参観（デザインシンキング予定）

令和7年1月9日(水)：開校69周年記念集会

令和8年1月9日(木)：開校記念日（70周年）

令和8年1月24日(土)：周年実施

毎年）日本航空技術業界とのコラボイベント

日程未定）小関みどりさんとの学びを深める活動

日程未定）大工職人さんとのイベント

## 【次第】

### ●委員長あいさつー秋山

### ●おおたの未来づくりについてー6 学年担任

#### ①依頼

三浦) 児童発案の海苔を使用した商品開発に協力をしていただける企業やお店を探している。  
知り合いがいれば教えていただきたい。

関) ワタミに依頼中。モリハン海苔店の事例紹介。

#### ②質問

秋山) どのようなジャンルの商品を予定しているのか。

←三浦) 夏休み期間で児童が考案した事例紹介。

(例: 海苔チーズ巻き、海苔餃子、海苔あめ、海苔塩チップスなどジャンル多数)

福井) 亀田や永谷園は乗ってこないのか。

←校長) 先方の戦略とは異なり、難しい。

長島) 学校の学習として期待することは何か。

←三浦) 考案したものが実現化する、行動すれば考えが生きる。地域活性。

長島) 商品化した、完売をした。どこがゴールか。

←三浦・新井) 商品化。

←関) 学習を通して親子間コミュニケーション活性化

児童が、企業担当として誰かのために一生懸命に考えた児童がいる。

彼らが商品化を実現していくことに意味がある。

長島) 衛生面の問題はないか。

←関) 学校からはレシピ提供をするのみなので問題なし。企業ではなく、出雲小学校で販売していることをアピールしたい。

清水) 大企業よりも、個人商店との交渉の方が小回りが利くのではないか。

←全員 (出雲) 紹介を再度依頼。

岡) 児童が実際に調理して販売することはどうか。

←関) ハードルが高いため、企業とコラボする方向で行いたい。

#### ③他

関) ゴクミノカフェについて告知。

### ●おおたの未来づくりについてー関

#### ①紹介

コセキさんとの学びを深める活動を計画予定

高学年児童と企業とのコラボ学習の紹介

夏休みの児童の様子を一部紹介

#### ②他

10/11(金) デザインシンキング予定なので来校歓迎

## ●校内研究授業について—小林

紹介

詳細は配布資料を参照

## ●70周年記念行事について—関・小林

①紹介

小林) 詳細は配布資料を参照。環境整備が課題

②依頼

関) 祝賀会の日程確定。来賓者確定。

アサヒビールの会長が塩澤賢一さんや、金澤翔子さんを候補として検討中。

渡辺) 皆さまの知恵を貸していただき協力していただきたい。

## ●自己評価報告書について—小林

①紹介

小林) 詳細は配布資料を参照。

関) 指標が難しい。児童と保護者に示す指標は検討段階。

## ●各委員より

羽田) 清水

地元から航空業界への就職を見据えた人材育成を行う取組紹介。

日本航空技術業界の依頼で9月～青少対を通して羽田地区の5つの学校でイベント予定。

1校あたり10名ほど見学できる。また、ANAブルーベースとのワークショップや実験を行う取組も予定している。

大川)

社会を明るくする運動に関する紹介。人材や企業の紹介依頼。

岡)

スクールサポート活動の紹介。プール活動や、見守り活動など。

学校評価に係る学校関係者による評価シートのジャンル分けをお願いしたい。

佐藤)

楽しい発表だった。夏休み中の児童の一般利用が多かった。プール活動は猛暑の中、大変だったに違いない。

←関) プール活動は区長が推している。苦しいプール活動だった。

←小林) 協力に感謝。

石原)

コラボ企業商品についてのご意見。6年生の担任には話をしたが、ある程度、商品確定させて依頼した方がいいのではないかと考えている。

←関) 夏休み期間中に、体育館使用不可だったことのお詫び。

安田)

企業とのコラボ商品、児童の発想に関心している。自身も知り合いに、声掛けをしてみる。

福井)

アサヒビールの会長が、出雲小学校出身者であることを発見した。

11月に同期会の幹事をしており、案内状を送る際にデジタルアレルギーを持ちやすい土地柄を実感した。

長島)

コロナに感染して喉がイガイガしていた。

周年行事についての渡辺会長へ一人で抱え込まないことを助言。

現代教育において、過去は知識→想像であったが、現代は想像→知識の転換が起きている。

企業とのコラボ商品化についての学習をきいて、今までにはなかった学習であり、自身が学んでいかなければならぬと感じている。

久保)

卒業生として授業が活性化しており、うれしく思う。これからも関わっていきたい。

←副校長) わくわくスクールや韓国民団イベントでお世話になった。

鈴木)

未来づくりのレシピを送ってほしい。

夏祭りは春か、秋にしていきたい。

アサヒビール会長) 塩澤さんのお父様は町会に縁があった。

副委員長) 清水

学習指導要領を3年ほど先駆けて行っているのが出雲小学校である。

企業とのコラボ商品化は、体験しながら知識を作り上げていく思考力を鍛えられる授業なので協力依頼。

学校からの報告をしてほしい。

←小林) 9/24 実施予定の校内研究授業に清水さんも講師として協力いただく。今後、皆様にも実施後の報告を行う予定である旨を共有。

渡辺)

夏に行ったわくわくスクールのご報告。他校に比べても多い39講座を実施。

航空業界とのコラボイベントも検討予定。

PTAは役員で回している状況でより多くの保護者の方に協力いただきたいが難しい状況。

地域との活動も検討中。皆さまのご意見をお待ちしております。

ピブス配布を予定しているので、数量アンケートを実施するので回答依頼。

秋山)

地域行事の実施後、報告。台風でラジオ体操は参加率が低かった。

10月には町内？を実施予定。

大田区のモノづくりに関する後継者不足を補う仕組みづくりへの協力依頼。

アナログ世代とデジタル世代の格差について課題があるが、アナログ人材も必要。京都の宮大工職人の後継者確保に協力している。モノづくりにもアナログ的な学びも必要であると考えている。

←小林

未来づくりは元々はおおたのモノづくりが基となっている。AI活用の時代でも、いろいろな感性を使う学びが必要である。

←関

1月にイベント実施に向けてぜひ協力したい。

周年実施：令和8年1月24日(土)で開催したいので確認したい。

←全員) 問題なし